

手をつなごう2013

平成25年7月11日
岡山県立東備支援学校
支援部だよりNO. 3

備前市・和気町 特別支援教育連携協議会が 実施されました



7月2日(火)に、備前市市民センターにおいて、備前・和気特別支援教育連携協議会が開催されました。

この会は、東備支援学校区(備前・和気・瀬戸内・赤磐)の特別に支援が必要な子どもたちが、個々のニーズに応じた適切な支援が受けられるようにするため、**教育・医療・福祉等の関係機関がネットワークをつくり**、お互いの連携を密にとるとともに**特別支援に関する資質向上を図る**ことを目的としており、先月瀬戸内市、赤磐市が開催されております。

参加者(学校園や関係機関)の、特別支援にかかわる様子についての自己紹介の後、東備支援学校より、「不登校のお子さんがいらっしゃる家庭への本人・家族支援」について、関係機関がそれぞれの役割でどのように家族を支えてきたかの事例発表をさせていただきました。

またより良い支援に繋げるために、今後どのような展開を図れば良いのかをグループで考えていただきました。

話し合いでは、すぐに問題解決が図れないかもしれないが、保護者を支えるために、より関係機関の力の結集が必要であることを、感じる事ができました。



ご存じですか？
スクールソーシャルワーカー



対象学校

公立小・中・中等教育学校・高等学校

要望がある学校は、市町村教育委員会、県立学校は県教育庁生徒指導推進室にご相談ください。

岡山県教育庁義務教育課生徒指導進室が設置しています。

教育分野に関する知識に加え、社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を持つ方です。

個人のみで解決できない問題(経面・障害等)が、個人と取り巻く環境(人、社会、機関)との間にあると捉え、その関係性に働きかけて問題解決を図るよう役割を担ってくださいます。

